

## まなびの広場14

### 大人になっても かけ算の順序を引きずって

1

### 発言小町 算数のかけ算より

トピ：取引先の会社から請求書が送られてきました。  
1部50円のパンフレット750部のものです。  
計算式が $750 \times 50 = 37500$ 円となっていたので  
おかしくなり、思わず上司（50代女）に

「こいつ馬鹿ですね。計算式間違ってます」と見せたら、  
ヒステリックに「そんなのどっちだっていいでしょう！  
出る答えはおんなじなんだから！」

2

### 発言小町 算数のかけ算より

そういう問題ではないような。小学生の頃先生に計算式  
は間違わないようにと繰り返し教えられました。

50円×750部だから37500円になるので、  
750×50では37500という数字は出ますが、  
金額ではありません。小学校5年の時に繰り返し教えられ  
ました。

「仕事に算数の勉強関係ないじゃない。自慢のつもり？」  
悪意で指摘したのではなく、普通におかしいと思ったか  
ら説明したんだけど。人にも聞こえないようにいいました。  
いってはいけなかったんでしょうか。

3

### ネットユーザーから

①1部50円のパンフレットが750部の時のお代ですよ、  
つまり750部のパンフレット(単価50円)のお代です。  
この文章の  
前半部分を数式で書くと： $50円/部 \times 750部 = 37500円$   
後半部分を数式で書くと： $750部 \times 50円/部 = 37500円$

掛け算に順序は関係ありませんよ。単位は重要ですが。  
ちなみに： $50円 \times 750部$ （もしくは $750部 \times 50円$ ）では、  
 $37500円 \cdot 部$ になり単位が合いません。

4

### ネットユーザーから

②メーカー勤務です。えーと他の会社ではどうか知りま  
せんが、うちの会社では  
 $750(部) \times @50円 = 37500円$   
というふうに記載します。ですから、トピ主が受け取っ  
た請求書と同じ書き方です。

なので我が社では、トピ主の指摘のほうが「こいつバ  
カだなー」になりますね。業界によって違うのかもしれ  
ませんね。

5

### ネットユーザーから

③トピ主さんの上記発言が気になり、算数ではなく、商  
売の基本である税法関連から、再度調べてみました。税  
理士・会計士の作成する決算書類の中、棚卸資産の項目  
が、請求書と連動するかと思います。  
で、結果は・・・数量×単価。

これは、常識を越えての仕様です。個人の意思の入る  
余地はありません。会計関連は、いわゆる商慣習が法律  
として基準になっているのです。その辺りが、トピ主さ  
んの考え違いではないでしょうか？

6

### ネットユーザーから

また、商品単価というものは、往々にして数量により単価設定が変わります。100個だったら、1個当たり100円でも、1000個になれば、1個当たり80円になるとか…そういう場合は、**数量があつての単価となります。**

④請求書なら、普通は、数量→単価の順になってますよね。トビ主さんの社会人としての経験不足かなー？

⑤それとですね。私も750×50って書いてしまうかも？  
だって通販の注文書って 個数×金額なんですよ

7

### ネットユーザーから

⑥パンフレットというのは「50円のもの」ではありません。「1部を作るのに50円かかったもの」なのです。もしかしたら1000部を超えた分は35円で作れるかもしれません。その場合(例:1200部)は  
 $1000 \times 50 = 50000$  (1000部は単価50円)  
 $200 \times 35 = 7000$  (200部は単価35円)  
 と書くのです。「50円のを1000部と35円のを200部買った」という考え方が当てはまらないのがお分かりになりますね？**値段が違う2種類の品ではなくて単価が違うので、このように書きます。**

8

### ネットユーザーから

⑦私は小学校の教師ですが、小学校では学習の基礎基本を教えるところですから皆様のレスにあるように大切なこととして徹底的に教え込みます。

トビ主さんはもう小学生ではありません。これが小学校の算数のテストにおける発言ならともかく、お仕事中的ことですよ。『通りすがり』様のおっしゃるように、「**小学校の常識は社会での常識ではない**」というのが正解だと思います。

でも、小学校の教えをこんなにも大切に思ってくれていることに、なんだか感動と共に恐れも感じました。心して教育しなくてはと責任の重さを感じます。

9

### ネットユーザーから

⑧掛け算に単位をつけた場合、「最初の数字の単位と結果の単位が同じになる」と言うことは小学校で習いました。でも、きちんと覚えている人はほとんどいません。**多くの人が指摘しているようにコレは間違いですね。**  
 しかし、そんなアホらしいことを良くも成人してからも守っている事が驚きです。中学で、数学はやらなかったのかな…。

⑨「**最初の数字の単位と結果の単位が同じになる**」  
なりませんよ。

10

### ネットユーザーから

⑩興味を持ってこのトビを拝見させてもらっています。特に、決算報告書や商習慣に基づいた話は、普段、意識したことがなかっただけに大変参考になります。

僕は理系の人間ですが、トビ主さんが執着しておられた小学校で教えられた掛ける数と掛けられる数の順番は、**どちらかが変数になった時点で破綻していることを同じ小学時代に感じましたよ。**例えば、1個 $x$ 円のりんごを5個買うときの代金を $y$ 円とすると $y = 5x$ と記述しますが、これで破綻してしまいますよね。電卓でも変数のほうを後にすると、計算が便利ですし。

11

### ネットユーザーから

⑪あろえすさんの「なぜ算数で習ったルールは無視されているのか」という疑問は、話が逆です。

**疑問を持つなら、「なぜ無視して構わないルールを執拗に教え込むのか」**じゃないでしょうか。

教える上で便利なのかもしれませんが、あとで足かせになるかもしれないと思うと、ちょっとデメリットのほうが大きいように感じます。

12

### ネットユーザーから

⑫自分の知る限りでは、虎馬さんのおっしゃるように『品名-数量-単価-合計金額』の順番の伝票がほとんどです。たまに『数量-品名-単価-合計金額』の順番の物が混ざっていたりもしますが、混乱する事はありませんね。ごくまれに『品名-単価-数量-合計金額』の物があったりして、山盛りの仕事でテンパっているときなどは書き損じる(読み間違)事があります。全て日本国内でのみ活動している企業の物で、大変な迷惑を被っています。

あと、小学校の算数での掛け算の順番は、日本の教育における明らかな誤りのひとつです。他にもない、自分の大学時代の恩師(国立大学の数学科教授)が、そうのたまっていました。とはいえ、小学校は教育学部の守備範囲なので手の施しようがないとか。

13

### ネットユーザーから

⑬この話題は請求書等の書き方が詳しい方、つまり事務職員の人を介したほうが、スムーズに話が進みますね。SE業界では「工数」×「単価」は常識となってるみたいですし。

トピ:あるえす様、かごちゃん様ありがとうございます。私は子供の頃ここを間違えてはいけないと、しつこく教師に教えられたのでこう覚えていました。けど本当はどっちでも良かったのかなあ。

14

### 教師も自ら学び 共に育つ

基礎・基本を身につけ

理論的に正しい内容を身につける

自ら進んで学習する

この課題で何を伝えたいかを考える

伝える部分と考えさせる部分の区別をする

主体的・対話的に深く学ぶ

与えられて鵜呑みにせず自分の頭で考察する

15

### まなびの広場14

大人になっても  
かけ算の順序を引きずって

16